

あ っ せ ん 申 請 書

紛 争 当 事 者	労働者	氏名 ふりがな	労働 太郎
		住所	〒380-0000 長野県長野市中御所岡田〇-〇 電話 026 (000) 0000
	事業主	氏名又は名称 ふりがな	A株式会社 代表取締役 長野 一郎
		住所	〒380-0000 長野県長野市旭町〇-〇 電話 026 (000) 0000
		※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	A株式会社B支店 〒380-0000 長野県長野市篠ノ井〇-〇-〇 電話 026 (000) 0000
あっせんを求める事項及びその理由		<p>〇年〇月〇日に入社し、工場で溶接工として勤務していたところ、同年8月1日、社長から「仕事の能力がないから辞めてくれ。」と解雇通告され、同年8月31日で辞めた。</p> <p>私は、溶接工として20年以上の経験があり、今まで能力がないと言われたことはない。これは不当な解雇である。急なことで生活が苦しいし、精神的にも苦痛である。もう復職する気はないが、これまでに受けた経済的損失と精神的苦痛に対する補償として、少なくとも1か月分の賃金相当額以上の補償金の支払を求めたい。</p>	
紛争の経過		<p>〇年〇月〇日に社長と連絡をとり、解雇を撤回してくれるよう要請したところ拒否された。その後、解雇によって生じた経済的補償についての申入れを行ったが、拒否された。</p>	
その他参考となる事項		<p>訴訟は提起しておらず、また、他の救済機関も利用していない。会社には労働組合はない。</p>	

平成〇年〇月〇日

申請人 氏名又は名称

労働 太郎 ㊟

長野労働局長 殿